

福岡市の自閉症・情緒障がい 特別支援学級について



福岡市発達教育センター

令和4年5月(改)

自閉症・情緒障がい特別支援学級とは

知的発達に遅れがなく、自閉スペクトラム症等により他者との意思疎通や対人関係の形成に困難さがある児童生徒、および緘黙など心理的な要因で社会生活への適応が困難な児童生徒に合わせて、心理的な安定を図りながら通常の学級に準じた教育を行う学級です。

『自閉症・情緒障がい特別支援学級』と『知的障がい特別支援学級』にはどんな違いがあるの？

自閉症・情緒障がい特別支援学級	知的障がい特別支援学級
<p>○子どもたちは…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 知的な遅れはない。・ コミュニケーションや対人関係の形成、集団への苦手さがある。	<p>○子どもたちは…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 知的な遅れがある。・ 意思疎通に軽度の困難さがある。日常生活を営むのに、一部支援が必要。
<p>○学級の人数は…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 様々な学年の児童生徒、8人まで。	<p>○学級の人数は…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 様々な学年の児童生徒、8人まで。
<p>○通学は…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学校状況により変更する場合がありますが、原則、最寄りの設置校に通学していただきます。・ 校区外からの通学は保護者送迎。	<p>○通学は…</p> <ul style="list-style-type: none">・ 居住地の小中学校に通学していただきます。
<p>○教育課程(授業)は…</p> <ol style="list-style-type: none">① 通常の学級に準じた教育課程 + 自立活動① 個に応じた学習内容・教材を提供② 障がいの状態等に応じた学習環境③ 通常の学級との交流及び共同学習	<p>○教育課程(授業)は…</p> <ol style="list-style-type: none">① 下学年の内容の学習が可能② 特別支援学校の教育課程を参考にすることが可能(各教科等を合わせた指導が可能)③ 個に応じた学習内容・教材を提供④ 障がいの状態等に応じた学習環境⑤ 通常の学級との交流及び共同学習

教育課程(授業内容)や取組の特色について、次の項目「自閉症・情緒障がい特別支援学級を詳しく知りましょう」で、詳しくご紹介します。





自閉症・情緒障がい特別支援学級について詳しく知りましょう

自閉症・情緒障がい特別支援学級の特徴

- ① 通常の学級に準じた教育内容+自立活動
- ② 個に応じた学習方法・教材を提供
- ③ 障がいの状態等に応じた学習環境
- ④ 通常の学級との交流及び共同学習

教育課程（授業内容）や取組の特色を説明します！



各項目で、**例えば…**のマークの箇所で紹介している例はあくまでも一例です。

① 通常の学級に準じた教育内容+自立活動

自閉症・情緒障がい特別支援学級では、通常の学級に準じた教育内容（国語、算数などの教科学習等）に加えて、「自立活動」を行っています。

自立活動とは

「個々の児童または生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う」ことを目標にしている活動。

自立活動でしていること（内容）

- 健康の保持
- 心理的な安定
- 人間関係の形成
- 環境の把握
- 身体の動き
- コミュニケーション

例えば…

今日の活動 『みんなですごろく』

“自分の気持ちをコントロールして順番を待つ”
 “ゲームのルールを理解する”
 “友だちを思いやり、仲良く活動を楽しむ”

…等をねらいとして行います。



② 個に応じた学習方法・教材を提供

自閉症・情緒障がい特別支援学級では、通常の学級と同じく学年相応の内容を学びますが、その「**学び方**」に**特色**があります。それぞれの子どもの特性に応じて、指導の仕方を変えたり、教材を工夫したりすることで、個に応じた学び方ができます。

例えば…



ぼくは、教科書の字を集中して読むことが難しくて、内容が分からなくなるんだ。

『読み聞かせ・絵カード』

読み聞かせスタイルで授業を行います。絵本や絵カードを使用することで、視覚・聴覚の両面から文の内容理解を深めることができます。



私は、あとどれくらいで授業が終わるのか分からないと、とても不安なんだ。

『見える化(タイマー)』

時間を“見える化”する時計です。残り時間が赤く表示されることで、残り時間が分かりやすくなり、見通しを持つことができます。



ぼくは、「暗黙の了解」をなかなか理解できないんだ。それに、口頭でルールを教わっても、あとからそのルールを思い出せなくなってしまうんだ。

『見える化(ルール)』

ルール等、見えない決まりを箇条書きに示して“見える化”しています。

○組の べんきょうの きまり

1、まっすぐ すわる



2、だまって きく



3、はなしたいときは
て をあげる



4、「どうぞ」で はなす



この他にも、

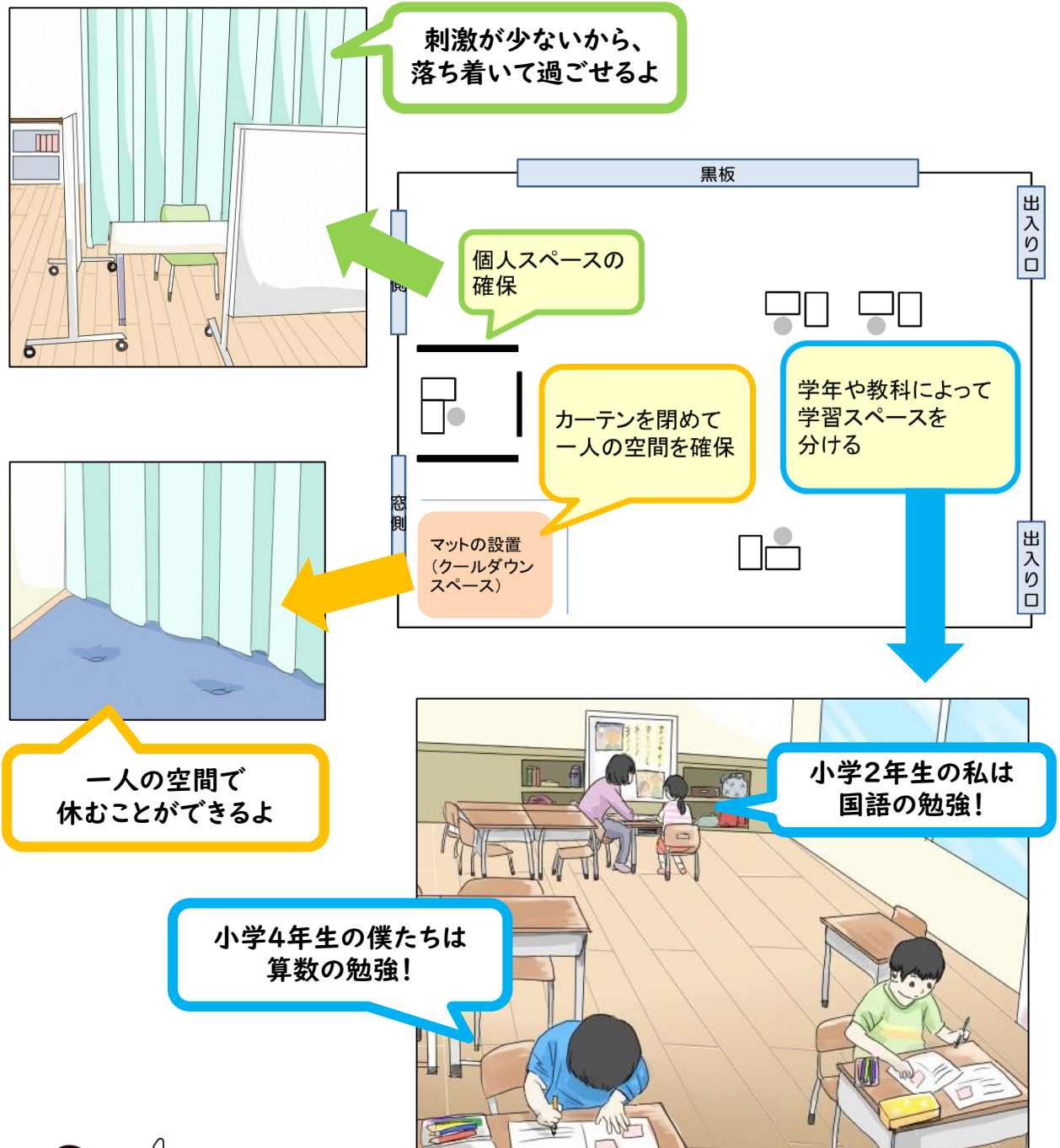
- ・ 授業の流れを箇条書きで掲示し、見通しを持ちやすいようにする
- ・ シンプルな教材を使う
- ・ 教科書の挿絵と本文を対応させた教材を使う

など、個々の子どものニーズに合わせた様々な工夫を行っています。

③ 障がいの状態等に応じた学習環境

自閉症・情緒障がい特別支援学級の教室は、それぞれの子どもの状態や特性等に応じた空間になるようレイアウトが工夫されています。

※すべての学級が全く同じように椅子や机を配置しているわけではありません。



この他にも、この他にも、子どもの状態や特性等に合わせて、安心して生活・学習できるように様々な工夫がされています。

④ 通常の学級との交流及び共同学習

特別支援学級の子ども達は、通常の学級との交流及び共同学習を行っています。どれくらいの頻度で交流及び共同学習に参加するかは、子どもの実態やニーズによって一人一人異なります。

交流及び共同学習とは

特別支援学級に在籍しながら学校行事や給食等で通常の学級の児童生徒と一しょに過ごしたり、各教科等の学習を一しょに行ったりすることをいいます。

交流及び共同学習の頻度や内容は、実態やニーズを考慮しながら、学校と相談して決めます。



例えば…

小学3年
Aさん



自分のペースでゆっくり学習したいから、すべての教科を特別支援学級で勉強しているよ。
給食は交流学級のみなどと食べているよ。

中学2年
Bさん



去年までは音楽と体育だけ交流学級で学んでいたけれど、今年は英語と国語も交流学級での勉強にチャレンジしているんだ。
生徒会や学校行事に交流学級のみなどと一緒に参加しているよ。

自閉症・情緒特別支援学級の設置校について

詳しくは、福岡市発達教育センターホームページ『就学相談会について』

1. 概要 ①リーフレット(pdf.)をご覧ください。

<http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/sodan.html>

【お問い合わせ】

福岡市発達教育センター

〒810-0065 福岡市中央区地行浜2丁目1番6号

TEL 092-845-0015 FAX 092-845-0025